

各 位

上場会社名	イフジ産業株式会社
代表者	代表取締役社長 藤井 徳夫
(コード番号)	2924)
問合せ先責任者	常務取締役 総務部長 仁田坂 功
(TEL)	092-938-4561)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年8月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成20年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,190	31	22	0	0.10
今回発表予想(B)	5,077	2	△4	△16	△2.88
増減額(B-A)	△112	△28	△26	△17	――
増減率(%)	△2.2	△90.4	――	――	――
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年3月期第2四半期)	4,292	50	46	26	4.84

修正の理由

売上高につきましては、鶏卵相場が下記a～cの要因により、8、9月も高値で推移すると予想しておりましたが、実際にはそれより低く推移し、前回公表の予想値を下回る見込みであります。

- 7月の鶏卵相場(東京M基準値)が前年同月比33%上昇していた。
- 配合飼料価格が上昇し、7月以降もさらに上昇すると予想された。
- 平成20年1～6月のえ付け羽数が前年同期間比で6%減少していた事により鶏卵生産量の減少が見込まれた。

損益につきましては、安定供給のため積極的な原材料買付けによる在庫政策を行いました。上述のとおり鶏卵相場が低水準だったため、当初予定した利益を達成できず、前回公表の予想値を下回る見込みであります。

なお、通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、経済情勢、鶏卵市況の動向等を検討の上、第2四半期決算発表時に公表させていただく予定です。

※本資料に記載している業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断した見通しであり、これらは、今後の経済環境、業界環境、鶏卵市況の動向、競争状況等の変化により大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上